## ア ン ケ ー ト 結 果

(H31.4.19「第4回鳥取県優良業務発表会」)

)

1	所屋	につ	ハてお知	にせく	ください
Ι.	川黒	レンし	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	コロセッ	ノニベレ

□県

□ コンサル

□ その他(

県	コンサル	その他
4.8%	95.2%	0.0%
8	159	0

## 2. 参加のきっかけをお知らせください。

□ 会社(組織)からの指示

□ 自発的

□ その他(

会 社	自発的	その他
33.5%	62.9%	3.6%
56	105	6

# その他

·CPD取得。紹介

#### 3. 発表会の所感

□理解出来た。

□ 理解出来なかった。
□ その他(

)

理解出来た	出来ない	その他	記入無
84.4%	7.8%	4.8%	3.0%
141	13	8	5

### その他

- ・水文、橋梁は良く解らなかった。
- 面白かった。
- 6割
- 出来るもの、出来ないものあり。
- 業務毎に出来たものもある。
- ・質問された内容と回答が理解できなかった。
- もっと勉強して頑張りたい。

#### 4. 今回の内容を今後の業務に活かせますか。

□ 活かせる。

□ 活かせない。

□ その他(

)

活かせる	活かせない	その他	記入無
88.0%	6.6%	3.0%	2.4%
147	11	5	4

- ・もう少し工夫した話が聞きたかった。(特に、②、③、⑥)
- ・7割
- 活かせる業務もある。

#### 5. 今回の説明会について、自由に記載してください。

- ・優良業務発表会に参加させて頂き、各発表者様が業務において工夫した点、苦労された点について 述べられており、工夫した点で様々な資料を作成されていることがわかりました。今後の業務において このような業務があれば参考にさせていただきたいと思います。有難うございます。
- ・②について、詳細測量を事前に全範囲で行えば設計業務が変わったのではないでしょうか。 発注者は今後どの様に考えているか知りたいです。
- 今後も機会があれば参加したいので継続して欲しい。
- 申し送り事項等改めて重要さを確認することが出来た。
- まだ知識がなく、良く解りませんでしたが、良い経験になりました。
- 勉強になりました。
- 測量業務の発表
- ・ 苦労した点、工夫した点を発表されたが、業務途中で照査によりミスや勘違いをした部分を含めて発表してもらいたい。
- 表彰に至る高評価の要因が不明と言われる発表者が多いです。発注者に高評価の内容を確認すれば今後、地元コンサルタントの技術力向上に繋がると考えます。
- 毎年同じような会社様が多いと思います。まだ発表されていない会社の優良業務が聞きたいです。
- 図や表が小さいことや、薄く見えにくかった。
- ・自分の専門分野以外の業務については、どういう点が優れているかが解らなかった。
- 工夫した点については今後の参考になった。
- 参考になった。
- 工夫した点など聞けて良かった。
- ・発表者の考える高評価のポイントを聞くことができ、今後の業務の参考になった。
- ・色々な方の工夫が聞けて、他の業務でも活かせそうだと思いました。 パワーポイントの資料が見えない発表がいくつかあった。悪い例として、次回の発表者には写真をみせる べき。
- 発注金額を教えて欲しい。
- 発表内容が年々レベルアップしています。
- ・現在行っている業務と同様な内容もあり、今後の参考となった。
- ・スムーズな進行、発表時間も妥当である。
- ・皆さんの発表について、大変落着いて話されており、非常に聞取り易かったです。参考になりました。
- 発表、質疑ともに勉強になった。
- ・時間配分、発表件数とも適切であった。
- ・一部資料が細かすぎて見えない箇所があった。
- ・もう少し若手技術者からの質疑が欲しかった。(若手のみのフォーラムを別に設けても良い?)
- ・座席が狭いので長時間聞いているのはつらい。
- ・他県でも特別な業務があれば発表して欲しい。
- 今後も継続して開催して優良業務の地位確立を図って頂きたい。
- ・高評価の要因の内容が勉強になった。
- ・業務の取りまとめ方、大変勉強になりました。
- 意見交換を活発にしましょう。
- 西谷さんの発表が良かった。
- ・業務の取組方法等参考になりました。
- ・色々な分野についての発表が聞け、刺激を受けた。
- 現在の内容で様々な業務の対応内容を紹介して欲しい。
- 優良業務の業務評価点の詳細がわかるとうれしい。
- ・業務の遂行体制や、課題に対する解決方法、判断基準や指標の考え方等、日々の業務に参考に 出来そうな事が多々あったので勉強になった。
- 発注者の高評価のコメントが必要と感じた。
- 発表会はやはり必要と思う。
- ・他社がどんな対応をしたのかを詳しく聞くことができ、非常に興味深かったです。
- ・何を目的とした発表なのかが不明確(業務発表、技術発表、評価を得たことに対する発表)
- 調査の仕方が各会社で違うことが分かった。データ化して分り易く編集していた。
- ・地権者との緊急な対応が良いと思った。
- もう少し工夫して発表して欲しい。
- ・業務内容全体を短時間に発表されても理解できない。発表内容を絞ることを考えても良いのではないか。
- 優良業務が大手の持回りにならないよう希望する。
- ・現場の写真等もっと多ければ理解しやすかったと思いました。(アスコさんは写真が多くて分り易かった

#### と思います。)

- 予定時刻がきたらベルを鳴らすとかして時間厳守の発表会にして欲しいです。
- 学生なども聴講してもらえると良いと思う。
- ・成果の取りまとめ方、着眼点等各社の長所、工夫が参考となた。
- 今後、自分自身が業務する場合に活かしたい。
- 高評価となる委託業務の業務内容を聞くことが出来たため、今後、発注者として、より良い業務指示ができるよう、活かせるよう努めます。
- ②が特に、設計業務としての成果大と感じました。
- ・勉強になり、有意義でした。
- ・技術者皆さん熱心で素晴らしいと思います。本発表会は技術研鑚に効果的な取組と改めて思いました。
- ・業務内容を多く見ることができる機会自体少ないので、各業務のポイントを纏めて見ることができて勉強になりました。また、実際の資料や、高評価の要因など、優良業務となった理由を知ることができて良かったです。
- 6. 今後、説明会等開催を希望する事項をお聞かせください。
  - 地理情報分野
  - ・発注者の評価も伺いたい。
  - ・UAVの測量について---撮影から解析までの実施研修
  - ・発注者により優良業務にいたった内容及び他業務でも具体的にこんなところが良かったという物を出していただきたい。(提案・対応等含めて)
  - ・「高評価を得た理由」について、自ら分析することも大切かもしれませんが、評価した発注者(県担当者)の方の意見(評価理由)も聞きたいと思います。
  - 3D測量設計について
  - ・今後、発表会で発表する事が技術者のステータスになるよう発展する事を期待します。
  - ・開催時期は4月
  - ・測量業務の発表について、積極的にプログラムに取り入れて欲しい。(3D測量やドローン、新技術等)
  - 優良業務とともに、特に技術的工夫がみられる業務の発表会
  - ・ 今後も続けていただきたい。年2回くらいあっても良い。
  - ・砂防、急傾、維持管理の事例がとても参考になる。
  - ・ 平成30年度での災害対応で良かった例、反省すべき例と今後のあり方
  - 今回と同様で良いと思う。
  - ・建設技術センター等での技術研修の事例紹介などを通して、発注者を含めた技術者を対象に研修の 題材として活用できれば良いと思う。
  - 今後も開催すべき
  - 若手技術員の交流会、お悩み相談